

政治経済学部政治経済学科カリキュラム

学科目群は①基礎科目群、②教養科目群、③専門科目群からなっている。

卒業するためには表1-1（2018・2017年度入学生用）、表1-2（2016年度入学生用）のように単位を修得しなければならない。表1の単位数は卒業に必要な最低単位数である。

表1-1 政治経済学科 2018・2017年度入学生用

学 科 目 群	卒 業 最 低 必 要 単 位 数						備 考	
	必修	選択必修	選択	小計	自由選択	合計		
基 礎 科 目 群	基礎科目	8					*1留学生の語学科目履修方法は P. 299～305参照 *2 2017年度以前入学生の科目区分は、「その他」	
	英語科目	4	} 4 *1					
	第二外国語科目							
	スポーツ科目							
	キリスト教関連科目		4		24			
	キャリア教育科目	4						
	地域学							
	サービスラーニング							
	海外研修							
教 養 科 目 群	人間理解への基盤を学ぶ		} 8 *3		8		*3 8 単位選択必修	
	社会理解への基盤を学ぶ							
	自然理解への基盤を学ぶ							
専 門 科 目 群	専門基礎科目	12			44	124	*4教職関連科目は卒業要件の外 *5 2017年度入学生用科目群	
	政治学系							
	法律学系							
	経済学系							
	経営学系							
	社会学系							
	情報学系			30				48
	その他							
	教職専門科目							
	公務員							
	社会教育主事							
	教職関連科目							
	演習科目	2	4					
総 合 科 目 群 *5								
合 計	30	20	30	80	44	124		

*4ただし、「14 資格取得について」(P. 313～) に挙げる特定の科目を教職課程履修者が履修する場合は卒業要件単位に充当することができる。

表1-2 政治経済学科 2016年度入学生用

学 科 目 群	卒 業 最 低 必 要 単 位 数						備 考	
	必修	選択必修	選択	小計	自由選択	合計		
基礎科目群	基礎科目	8			24		*1留学生の語学科目履修方法は P. 299～305参照	
	英語科目	4	} 4 *1					
	第二外国語科目							
	スポーツ科目							
	キリスト教関連科目		4					
	キャリア教育科目	4						
その他								
教養科目群	A群						*2B群・C群・D群の中から8単位選択必修	
	B群		} 8 *2		8			
	C群							
	D群							
専門科目群	専門基礎科目	12					44	124
	政治学系							
	法学系							
	経済学系							
	経営学系							
	社会学系							
	情報学系			30	48			
	その他							
	教職専門科目							
	公務員							
	社会教育主事							
	教職関連科目							
	演習科目	2	4					
総合科目群								
合 計	30	20	30	80	44	124		

*3ただし、「14 資格取得について」(P. 313～)に挙げる特定の科目を教職課程履修者が履修する場合は卒業要件単位に充当することができる。

1. 用語の説明

卒業要件＝卒業するために必要な条件

必修＝当該科目の履修が卒業要件となっているもの。

選択必修＝いくつかの授業科目の中から一定単位履修することが卒業要件となっているもの。

選択＝卒業に必要な単位数として数えられるが、「必修」でも「選択必修」でもないもの。

開講期＝春：春学期に開講される科目

秋：秋学期に開講される科目

通年：1年を通じて開講される科目

集中：期間集中で開講される科目

○印：週1回授業

◎印：週2回授業

対象学年＝科目を履修することができる年次が記されている。1年次生では2年次以上に配当されている科目の履修はできない。2年次生以上は原則として1年次生配当の科目を履修することができる。

人数制限科目＝履修希望者が集中した科目について、人数制限をする。

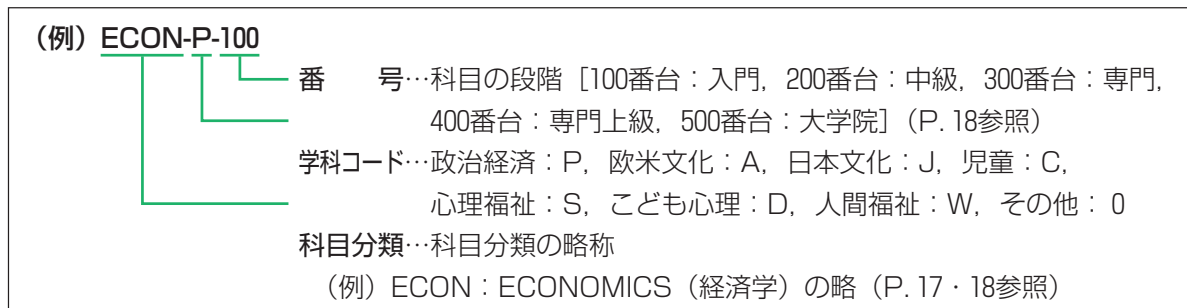
ステップアップ＝ローマ数字が記載されている科目は、ステップアップ科目と呼び、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳの順に履修しなければならない。

2. 科目ナンバリング

本学では「**科目ナンバリング**」を導入している。

科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や履修順序、科目間の連携等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みのことで、学生が科目の水準や専門性に応じて、適切な授業科目を選択する際の助けとなる。

ナンバリングは「**科目分類（略称）**」、「**学科コード**」、「**段階を表す番号**」の**組み合わせ**で表記される。



科目ナンバリングは、学生要覧カリキュラム表やシラバスに記載されている。

3. 各学期において履修できる単位数について

各学期において履修できる単位数は**24単位**を上限とする。ただし、認定科目は上限単位に含まれない。

4. 自由選択科目について

卒業に必要な最低単位数124単位から、基礎科目群の最低単位数、教養科目群の最低単位数および専門科目群の最低単位数を除いた単位数は、基礎科目群、教養科目群、専門科目群、他学部・他学科の専門科目群のいずれから履修してもよい。

5. 以下の科目に関してはクラスが指定されているので、確認の上履修すること。

情報基礎、基礎教育入門（書き方）（話し方）、キリスト教概論 A・B、英語科目、政治学、経済学、キャリアデザイン A・B、時事問題演習、図表理解、予備演習 A・B